

本事業の概要

○交流及び共同学習を発展させた柔軟で新しい授業の場

日常的な交流の促進、通常の学級における教科や領域、総合的な学習の時間等の授業を共同で行う。

→インクルーシブな授業の実施

○インクルーシブアシスタントスタッフの配置

→日々現場に入る循環役、3校全ての児童生徒と関わりをもつ、情報収集、代替・教材準備補助
合同で授業を行う際の児童生徒同士の仲介役



信州大学 | 教育学部
SHINSHU UNIVERSITY



長野中

教科・学級担任



長野小

学級担任



特別支援学校

学級担任



○大学、教職大学院
学生や教員の派遣等
を行い、実践的サポートを行う

○カリキュラム・マネージャー 3名（実務家教員・各校の元教員・各校に配置）

→主に授業や担任同士をつなぐ役

共に教材開発、授業計画～実施～振り返りを共に行う

「インクルーシブな学校運営ミーティング」の開催（各校管理職、大学教員、カリマネ等 参加）

A. 連携スケジュール管理

B. カリキュラム開発（日課、年間行事計画、動線、使用教室等の調整）

C. 教員のファシリテート（授業計画、交流計画のための会議の設定、教員の連携の推進）

D. 研究の推進（研究のスケジュール管理、調整）

※ 対面会議、チャットの使用等

○連携協議会（外部有識者の参画）

一体的運営の方針や研究の目的に沿って、
ポートフォリオを基に、実践を専門的な視点
で捉え、理論的サポートを行う（2回）